

後段御取極ノ件ハ意見ナシ

五二〇 十二月二十七日 内田外務大臣ヨリ  
在中国小幡公使宛(電報)

中国への兵器輸入禁止励行方在伊国落合大使

ヨリ伊国政府へ申入ノ次第通報ノ件

第七四九号

往電第六〇二号ニ関シ其後在伊大使来電ニ抛レハ漸ク他関係国政府ヨリ駐伊当該国大使ニ対シ訓令到達セル趣ニテ之カ実行方法ニ関シ意見ノ交換ヲ試ミタル処伊国大使ハ四国大使館カ同文又ハ共同申入ヲ為スハ好マシカラズ寧ロ各自受取りタル訓令ノ趣旨ニ依リ適當ト思惟スル所ニ遵ヒ文書又ハ口頭ニテ伊国政府ニ申入ルコトトセバ可ナルヘントノ意見ニテ英国大使モ大体同意見ナルカ如ク一方米國大使ノ談話ニ抛レハ英仏兩國大使ハ随分立入りタルコトヲ認メテ本件申込ヲ為スモノノ如クナルモ余リニ弾劾の意味ヲ申入ルルハ如何ノモノニヤ旁々米國側ニ於テハ簡單ナル覚書

ヲ送致スルニ止メ度意向ナリトノコトニテ要スルニ他関係国大使ノ意見合致ニ至ラズ仍テ落合大使ニ於テハ往電第六九七号当地ニ於ケル日英間商議ノ経緯ヲモ考慮ニ加ヘタル上十二月二十三日伊国外務大臣ニ面会客年十二月提出ノ覚書ノコトヲ告ケ近頃支那ニ於ケル伊国人ノ武器取引ニ付在北京日本其他関係国公使館ノ注意ヲ惹キ居ルコトヨリ貴電第一〇〇八号所掲山海関及上海ニ於ケル事實ヲ述ヘ客年十二月覚書ニ認メアルカ如ク支那ニ於ケル武器輸入禁止ニ伊国側ノ協力スル様更ニ保障ヲ与ヘラレムコトヲ本國政府ノ訓令ニ依リ要望スル旨ヲ述ヘ且ツ本件禁止ヲ解カムトスルトキハ列國協定ノ上ニテ為スコトトシ度次第ナリト口頭ニテ陳述セル処外務大臣ハ上海ニ於ケル伊國武器取引ノコトハ全然無根ナリ又其他落合大使ノ述ヘタル所ニ就テハ考究ノ上何分ノ回答ニ及フヘキ旨答ヘタル趣ナリ

日本外交文書 大正九年 第二冊 上卷 終

昭和四十七年十二月二十日  
昭和四十七年十二月二十日  
印刷發行

日本外交文書  
大正九年第二冊上卷  
(大正期第二十五冊ノ一)  
不許複製  
Documents on  
Japanese Foreign Policy  
1920 Volume II  
Part I

外務省 編纂

外務省 發行

印刷所 東京都江東区亀戸四一五二一ニ  
ヨシダ印刷株式会社亀戸工場